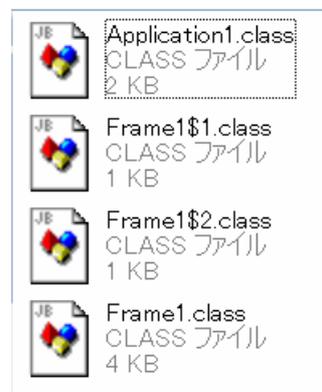


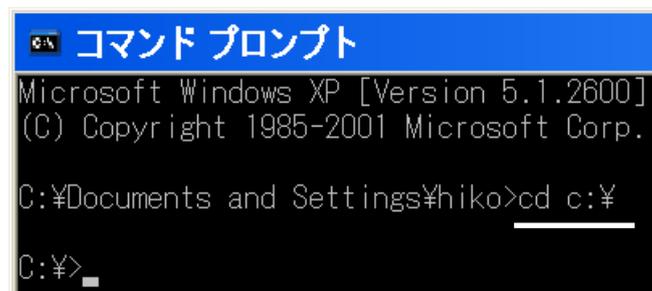
付録 A クラスファイルからの実行の 仕方

クラスファイルがあれば、次のような要領で、プログラムを実行させる事ができます。ここでは、例として 8-5 節の【応用課題 8-5-A】のクラスフォルダ chaos (HP に掲載) を用いて、クラスファイルの実行のさせ方を説明しましょう。

解凍したフォルダ chaos 内には次のように、翻訳 (コンパイル) 済みのクラスファイル (バイトコード) が保管されています。1-4 節で体験したとおり、Java プログラムを実行させるには、このクラスファイル (バイトコード) があれば良いのです。以下の手順に従って、実行させてみて下さい。



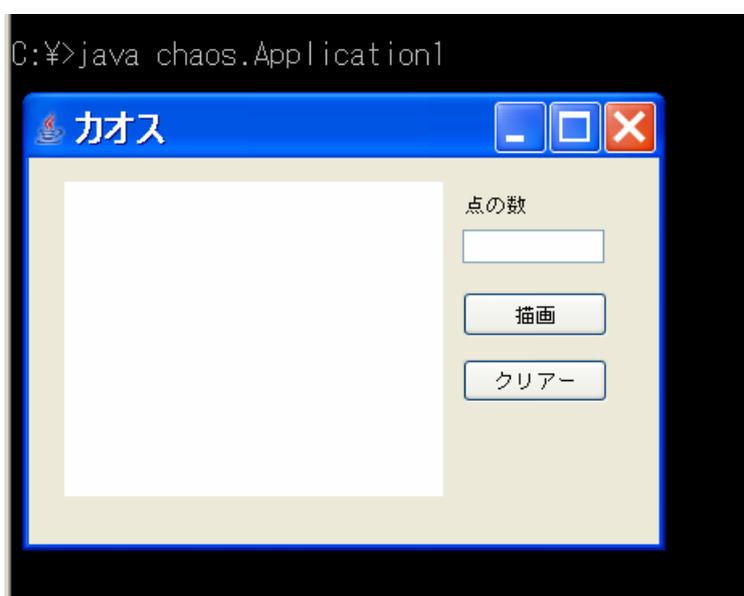
- ① 解凍したフォルダ chaos を C ドライブのルートディレクトリ (C:¥) に移動させます。他の場所でも良いのですが、以下の操作を簡易にするには、ルートディレクトリに移動させるのが便利です。
- ② そして、同じく C ドライブのルートディレクトリに、「C:¥JBuilderX¥jdk1.4¥bin」の中にある「java.exe」をコピーします。これで準備ができました。
- ③ 続いて、1-4 節でやったようにコマンドプロンプトを開いて、次のように c ドライブのルートディレクトリに移動して下さい。下線部が入力部分です。



- ④ 続いて、プログラムを実行させるために下線部を入力します。



- ⑤ 入力後 Enter キーを押すと、プログラムの実行が始まります。



このように、④のステップで、クラスファイルが入ったフォルダ名およびクラス名を変更すれば、任意のプログラムを実行させることができます。

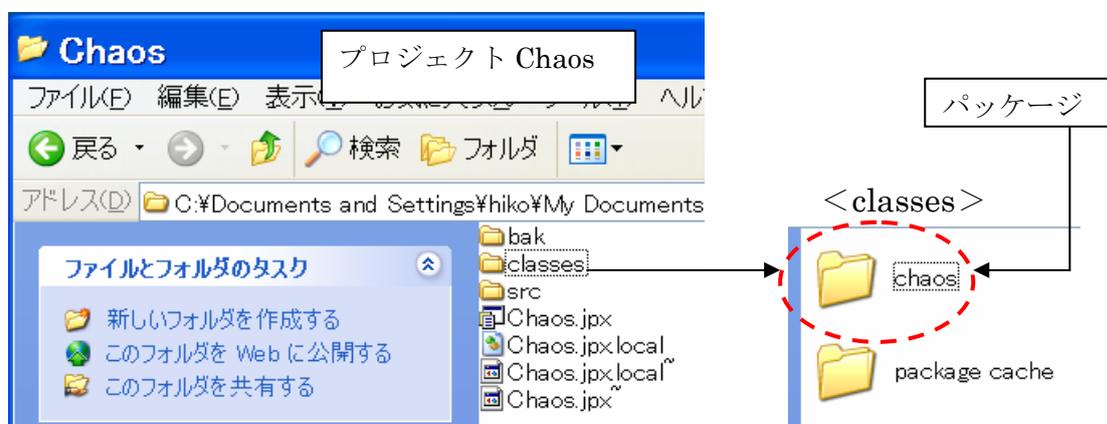
さて、ここでフォルダ **chaos** について少し説明しておきましょう。実は、これは 7-3 節のコラム (p.183) で説明した**パッケージ**です。ですから上で実行させた

```
java chaos.Application1
```

という命令は、「**chaos** パッケージにある **Application1** クラスファイル (バイトコード) を実行せよ」ということになります。

では、このパッケージは **JBuilder** でプログラムを作成した場合、どこにできているのでしょうか？上のプログラムを例にとって説明すると、まず (上のプログラムは) プロジェクト名を **Chaos** として作成しました。そうすると、1-3 節で説明した通り、**JBuilder** はフォルダ **Chaos** 内に次のようなファイルを生成します。そしてフォルダ **classes** 内にクラス

ファイル（バイトコード）が保管されています。さらに `classes` 内を見ると、その中にフォルダ `chaos` があることが分かるでしょう。これがパッケージなのです。



上で見た通り、パッケージさえあればプログラムを実行させることができます。ですから、Java プログラムを配布する際には、このように（クラスファイルの入った）パッケージを渡せば良いのです。

一般に Java プログラムの配布は、パッケージと **マニフェストファイル** と呼ばれるクラス構成に関する情報を記述したファイルをひとまとめにして、**jar** 形式というアーカイブファイルにして配布します。これは少し専門的な内容になるので詳細は市販の参考書等に譲ります。また **JBuilder** のヘルプにも、アーカイブファイルについての記述があるので、興味のある人は参照してみてください。